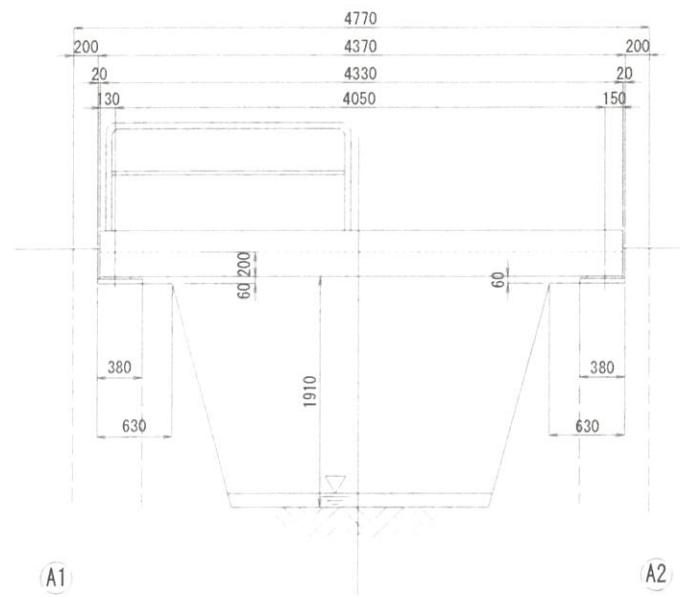
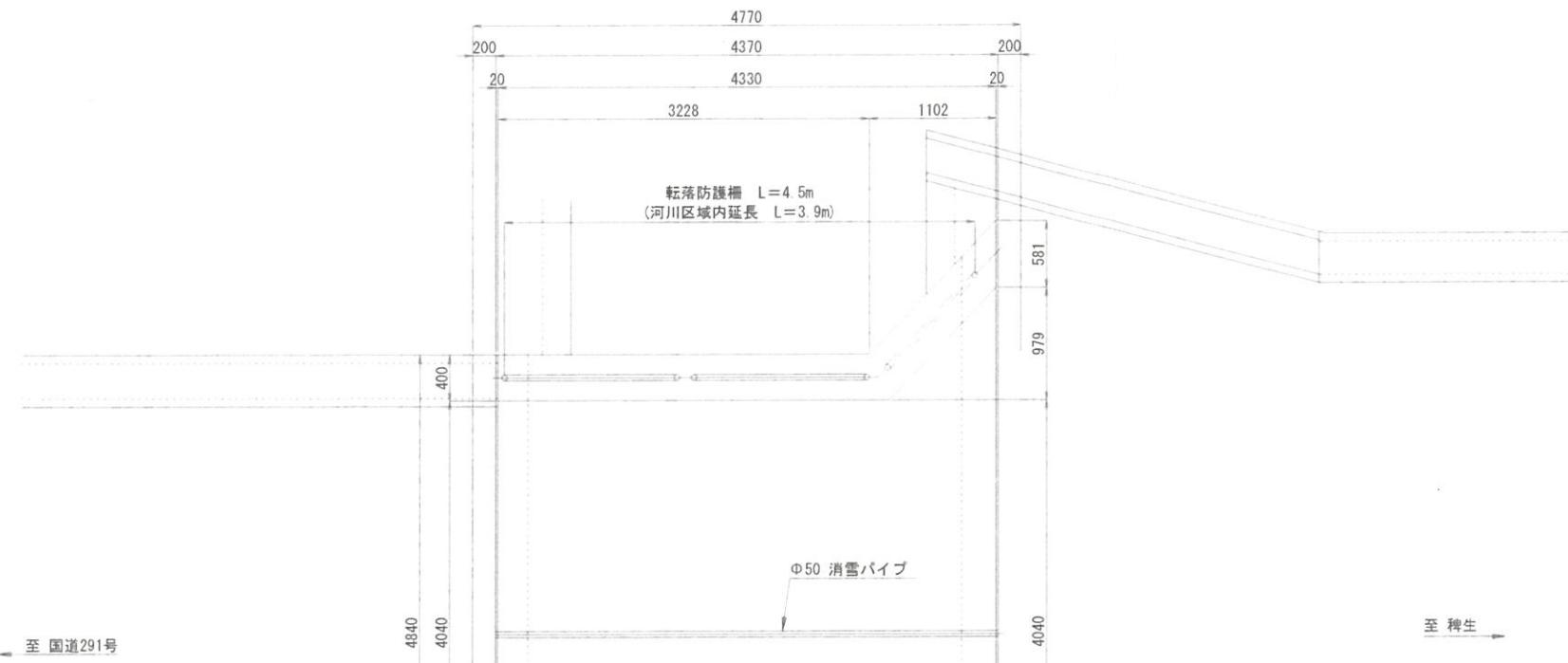


無名橋 現況一般図 S=1:60(A3)
S=1:30(A1)

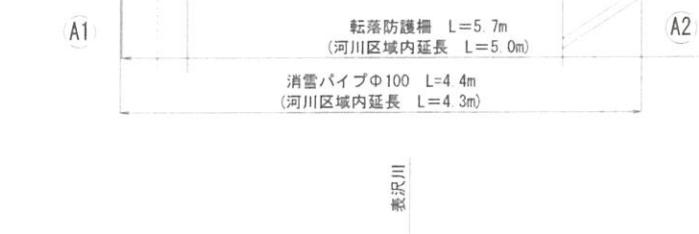
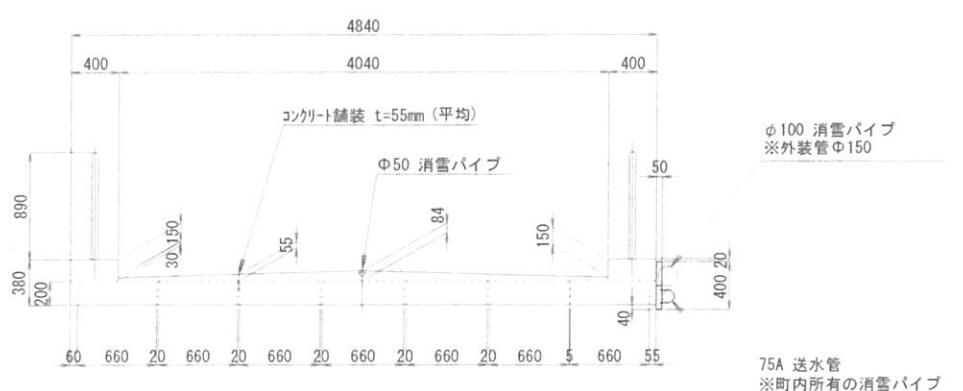
側面図



平面図



断面図



特記
1) 捕修箇所は、必ず現場実測確認の上で施工を行ふこと。
2) 施工に際しては、必ず現地にて捕修箇所及び寸法・数量を確認の上行うこと。

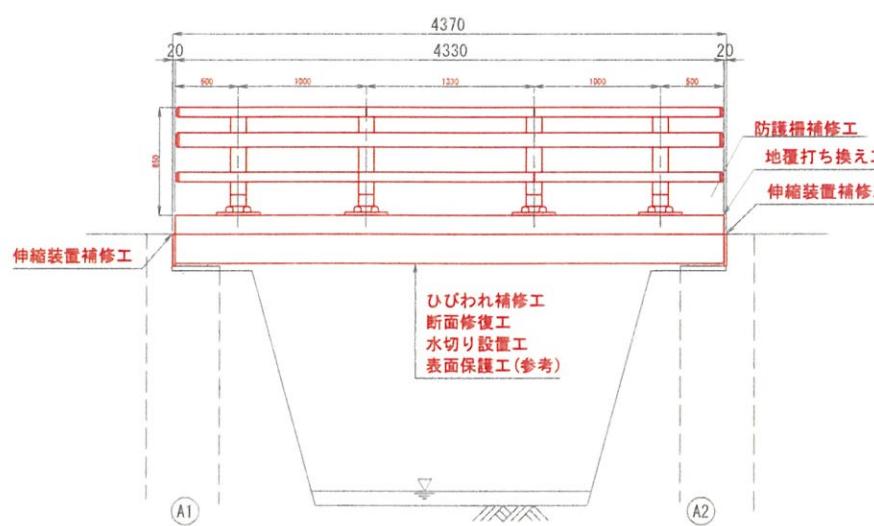
無名橋

令和4年度	工事番号	橋修第1号
無名橋(0612)橋梁修繕工事		
小千谷市 東堀		
無名橋 現況一般図		
縮尺	図示	図面番号
新潟県 小千谷市		

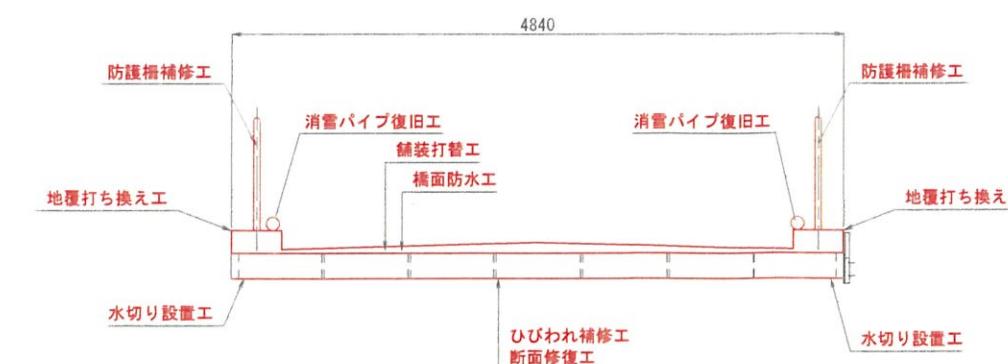
無名橋 補修一般図

S=1:60 (A3)
S=1:30 (A1)

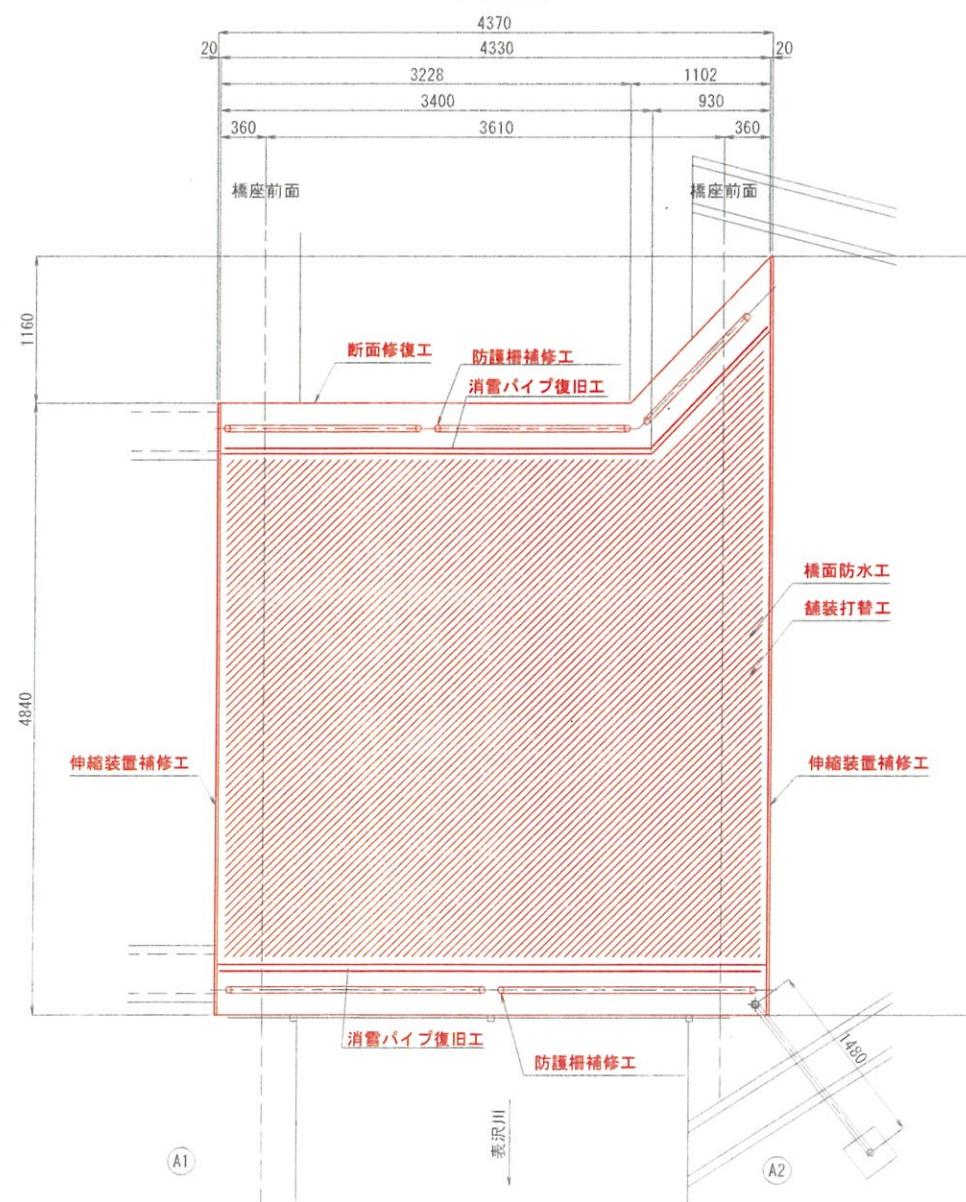
側面図



断面図



平面図



補修対策工一覧

	対策工
補修工	ひびわれ補修工
	断面修復工
	水切り設置工
	地覆打ち換え工
	舗装打替工
	橋面防水工
	伸縮装置補修工
	消雪パイプ復旧工
	足場工
	防護柵補修工

特記

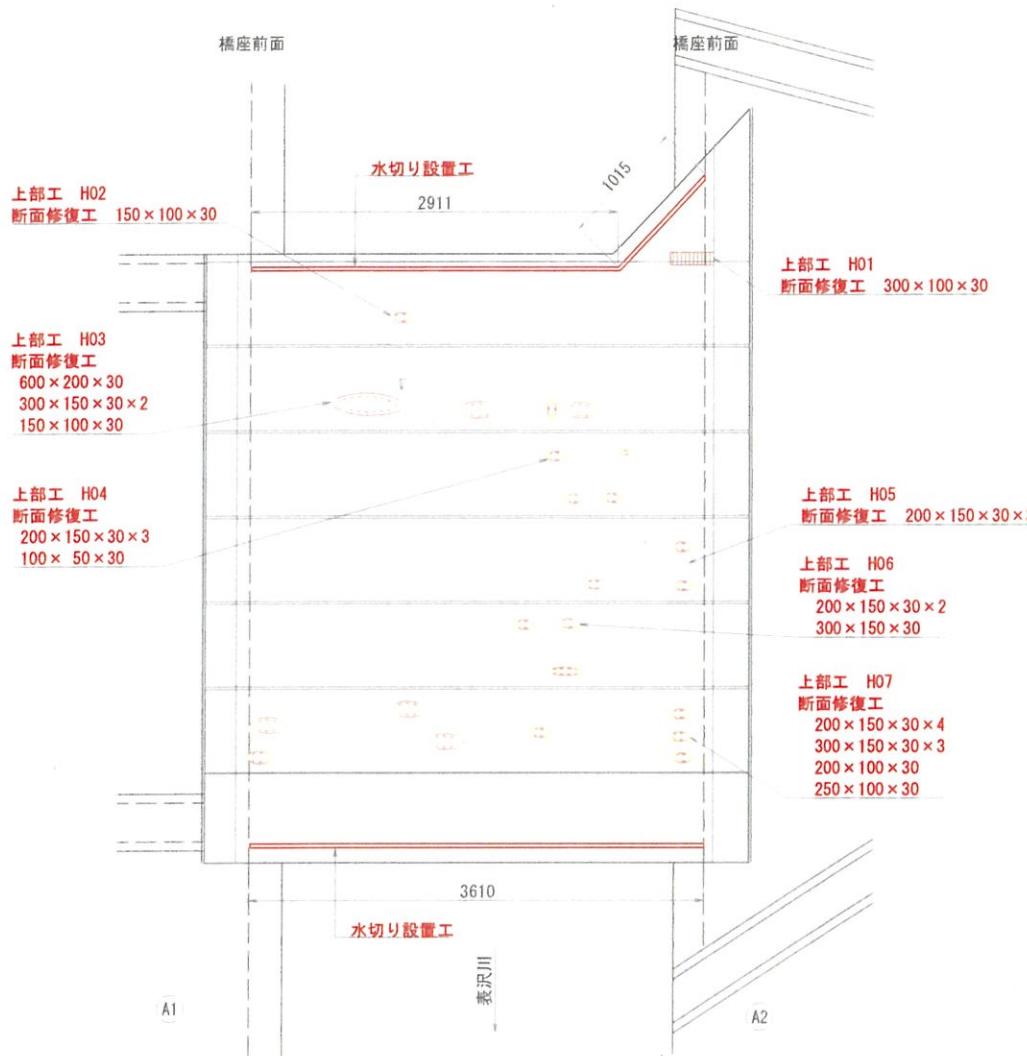
- 1) 補修箇所は、必ず現場実測確認の上で施工を行うこと。
- 2) 施工に際しては、必ず現地にて補修箇所及び寸法・数量を確認の上行うこと。

無名橋

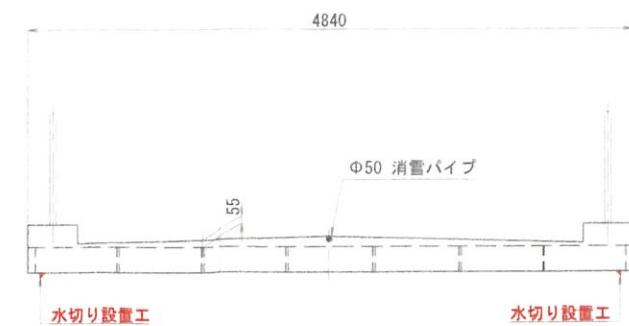
令和4年度	工事番号	橋修第1号
無名橋(0612)橋梁修繕工事		
小千谷市 東宋		
無名橋 補修一般図		
縮 尺 図 示 図面番号		
新潟県 小千谷市		

無名橋 断面修復工図・水切り設置工図 S=1:60(A3) S=1:30(A1)

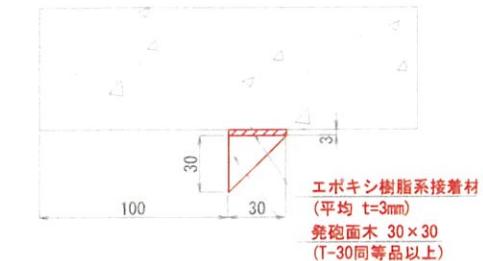
平面図(桁下)



断面図



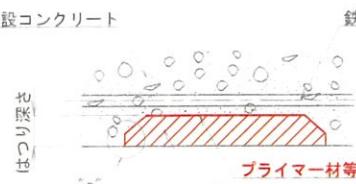
水切り設置工詳細図 S=1:2



断面修復工詳細図

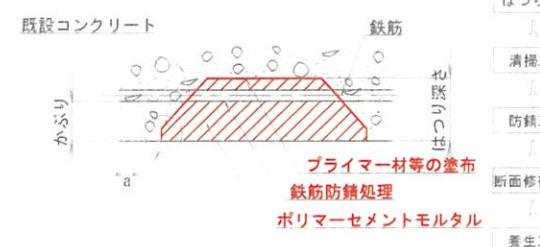
剥離(Hn)

断面修復工詳細図

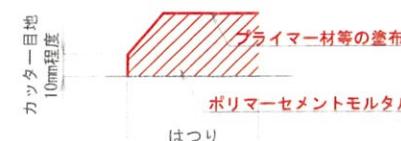


鉄筋露出(HTn)

断面修復工詳細図



"a"部詳細



部材	番号	欠損部寸法(mm)			箇所数	面積(m ²)	体積(m ³)
		幅	長さ	深さ			
上部工 (地覆)	HT01	200	100	150	1	0.020	0.003
	HT02	200	100	50	1	0.020	0.001
	HT03	200	100	100	1	0.020	0.002
	H01	300	100	30	1	0.030	0.001
	H02	150	100	30	1	0.015	0.001
		600	200	30	1	0.120	0.004
	H03	300	150	30	2	0.090	0.003
		150	100	30	1	0.015	0.001
	H04	200	150	30	3	0.090	0.003
		100	50	30	1	0.005	0.000
	H05	200	150	30	3	0.090	0.003
		200	150	30	2	0.060	0.002
	H06	300	150	30	1	0.045	0.001
		200	150	30	4	0.120	0.004
		300	150	30	3	0.135	0.004
	H07	200	100	30	1	0.020	0.001
		250	100	30	1	0.025	0.001
	H08	100	100	30	1	0.010	0.000
		合計				0.930	0.032

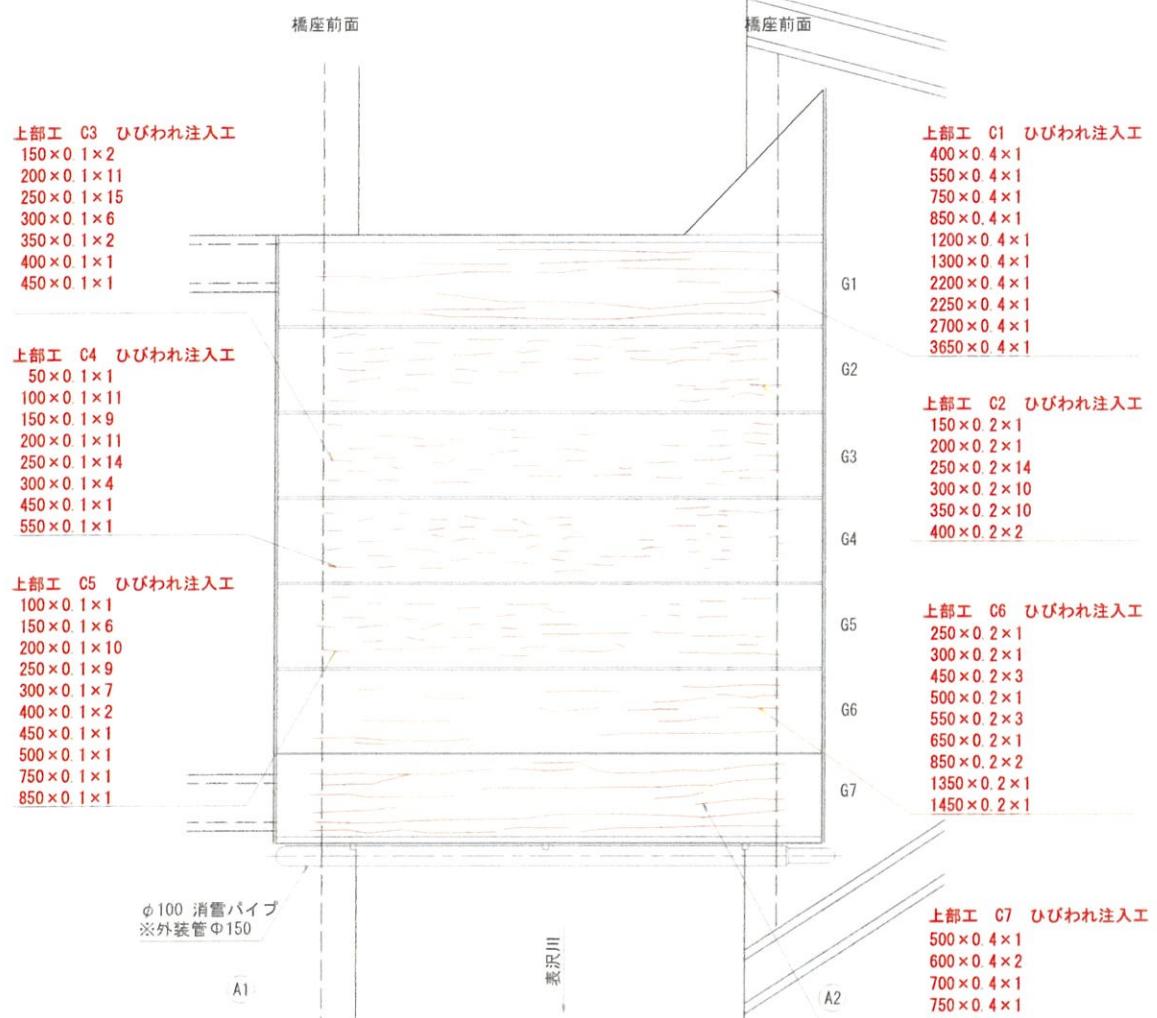
- 特記
1) 補修箇所は、必ず現場実測確認の上で施工を行うこと。
2) 施工に際しては、必ず現地にて補修箇所及び寸法・数量を確認の上行うこと。

無名橋

令和4年度	工事番号	橋修第1号
無名橋(0612)	橋梁修繕工事	
小千谷市 東栄		
無名橋 断面修復工図・水切り設置工図		
縮尺 図示 図面番号		
新潟県 小千谷市		

無名橋 ひびわれ補修工図 S=1:60 (A3) S=1:30 (A1)

平面図
主桁下面

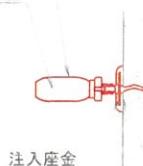


ひびわれ補修工詳細図
(Cn)

注入工 ($0.1 \leq W < 0.5$)

ひびわれ注入工施工手順

ひびわれ注入用インジェクター
エポキシ樹脂系注入材充填



エポキシ樹脂にて接着

補修箇所調査

注入工

表面処理・注入パイプ設置

シール工・注入工

表面仕上げ工

ひびわれ注入工 主桁					
番号	ひびわれ幅 (mm)	ひびわれ長さ (m/本)	本数 (本)	ひびわれ長さ (m)	備考
C1	0.4	0.400	1	0.400	G1桁
	0.4	0.550	1	0.550	
	0.4	0.750	1	0.750	
	0.4	0.850	1	0.850	
	0.4	1.200	1	1.200	
	0.4	1.300	1	1.300	
	0.4	2.200	1	2.200	
	0.4	2.250	1	2.250	
	0.4	2.700	1	2.700	
	0.4	3.650	1	3.650	
C2	0.2	0.150	1	0.150	G2桁
	0.2	0.200	1	0.200	
	0.2	0.250	14	3.500	
	0.2	0.300	10	3.000	
	0.2	0.350	10	3.500	
	0.2	0.400	2	0.800	
	0.1	0.150	2	0.300	
	0.1	0.200	11	2.200	
	0.1	0.250	15	3.750	
	0.1	0.300	6	1.800	
C3	0.1	0.350	2	0.700	G3桁
	0.1	0.400	1	0.400	
	0.1	0.450	1	0.450	
	0.1	0.500	1	0.500	
	0.1	0.550	1	0.550	
	0.1	0.600	1	0.600	
	0.1	0.650	1	0.650	
	0.1	0.700	1	0.700	
	0.1	0.750	1	0.750	
	0.1	0.800	1	0.800	
C4	0.1	0.050	1	0.050	G4桁
	0.1	0.100	11	1.100	
	0.1	0.150	9	1.350	
	0.1	0.200	11	2.200	
	0.1	0.250	14	3.500	
	0.1	0.300	4	1.200	
	0.1	0.450	1	0.450	
	0.1	0.550	1	0.550	
	0.1	0.600	1	0.600	
	0.1	0.650	1	0.650	
C5	0.1	0.100	1	0.100	G5桁
	0.1	0.150	6	0.900	
	0.1	0.200	10	2.000	
	0.1	0.250	9	2.250	
	0.1	0.300	7	2.100	
	0.1	0.400	2	0.800	
	0.1	0.450	1	0.450	
	0.1	0.500	1	0.500	
	0.1	0.750	1	0.750	
	0.1	0.850	1	0.850	

ひびわれ注入工 主桁					
番号	ひびわれ幅 (mm)	ひびわれ長さ (m/本)	本数 (本)	ひびわれ長さ (m)	備考
C6	0.2	0.250	1	0.250	G6桁
	0.2	0.300	1	0.300	
	0.2	0.450	3	1.350	
	0.2	0.500	1	0.500	
	0.2	0.550	3	1.650	
	0.2	0.650	1	0.650	
	0.2	0.850	2	1.700	
	0.2	1.350	1	1.350	
	0.2	1.450	1	1.450	
	0.4	0.500	1	0.500	
C7	0.4	0.600	2	1.200	G7桁
	0.4	0.700	1	0.700	
	0.4	0.750	1	0.750	
	0.4	0.800	1	0.800	
	0.4	1.250	1	1.250	
	0.4	1.500	1	1.500	
	0.4	1.550	1	1.550	
	0.4	1.650	1	1.650	
	0.4	2.050	1	2.050	
	0.4	2.500	1	2.500	
合計					85.100

通常施工
ミクロカブセル工法

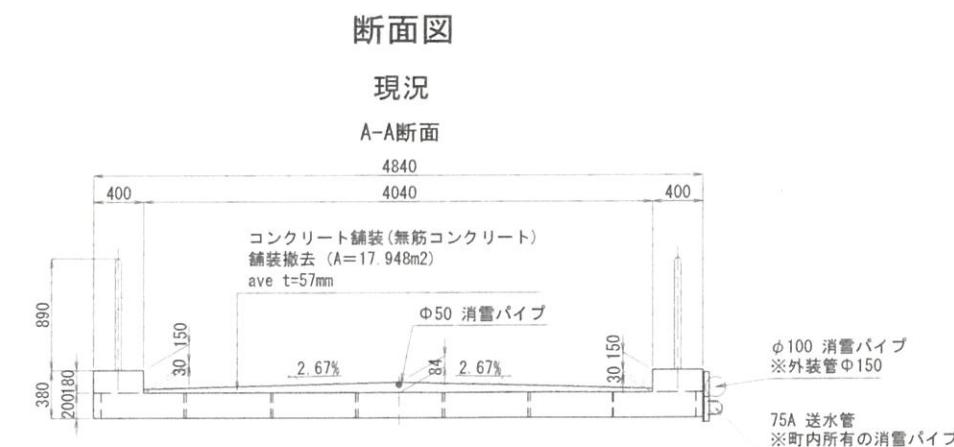
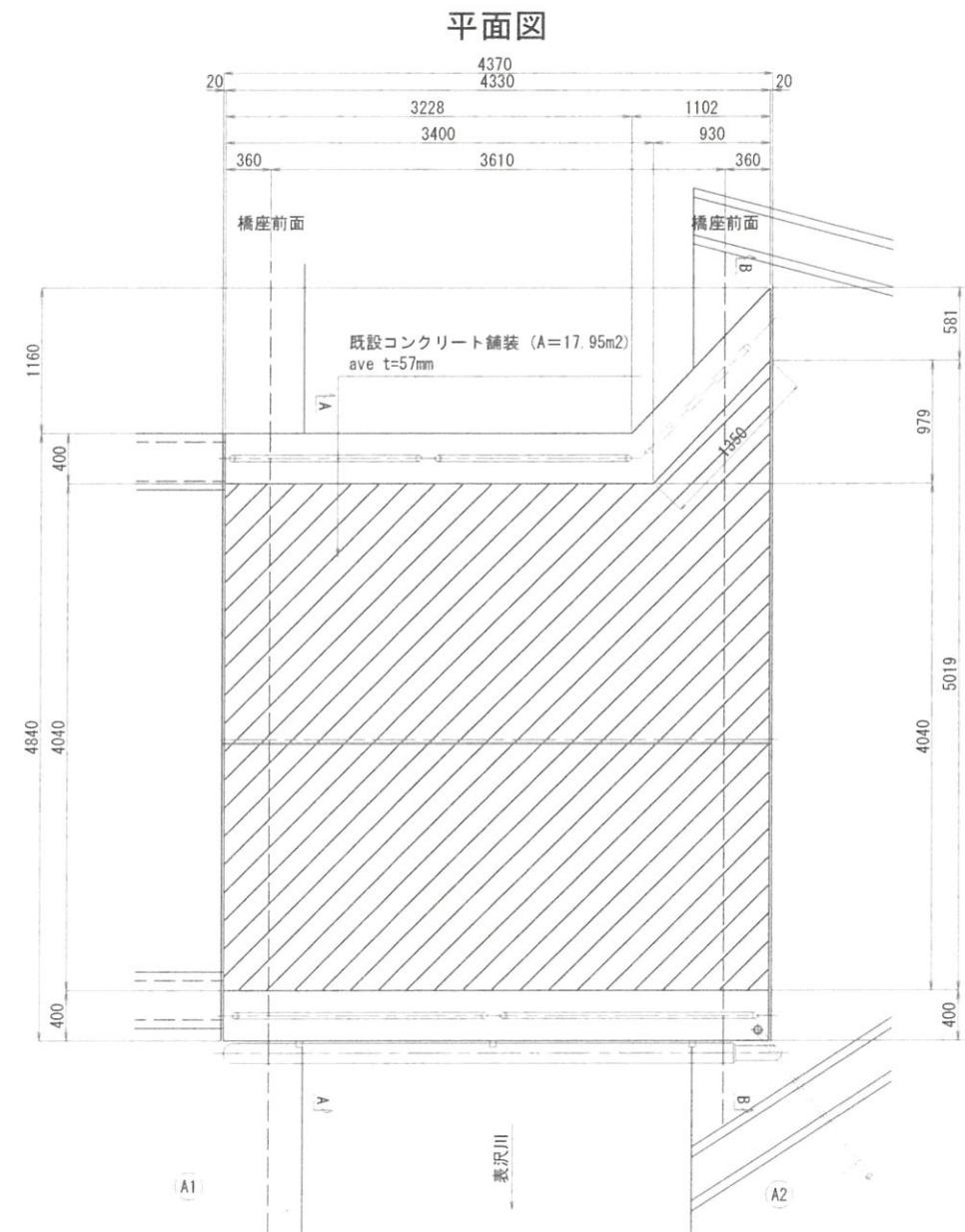
特記

- 1) 補修箇所は、必ず現場実測確認の上で施工を行うこと。
- 2) 施工に際しては、必ず現地にて補修箇所及び寸法・数量を確認の上行うこと。
- 3) 0.1mmのひびわれに注入可能な材料を発注者と協議の上決定し、採用すること。

無名橋

令和4年度	工事番号	橋修第1号
無名橋(0612)橋梁修繕工事		
小千谷市 東栄		
無名橋 ひびわれ補修工図		
縮尺	図示	図面番号
新潟県 小千谷市		

無名橋 舗装打替え工・橋面防水工図(撤去) S=1:60(A3)
S=1:30(A1)



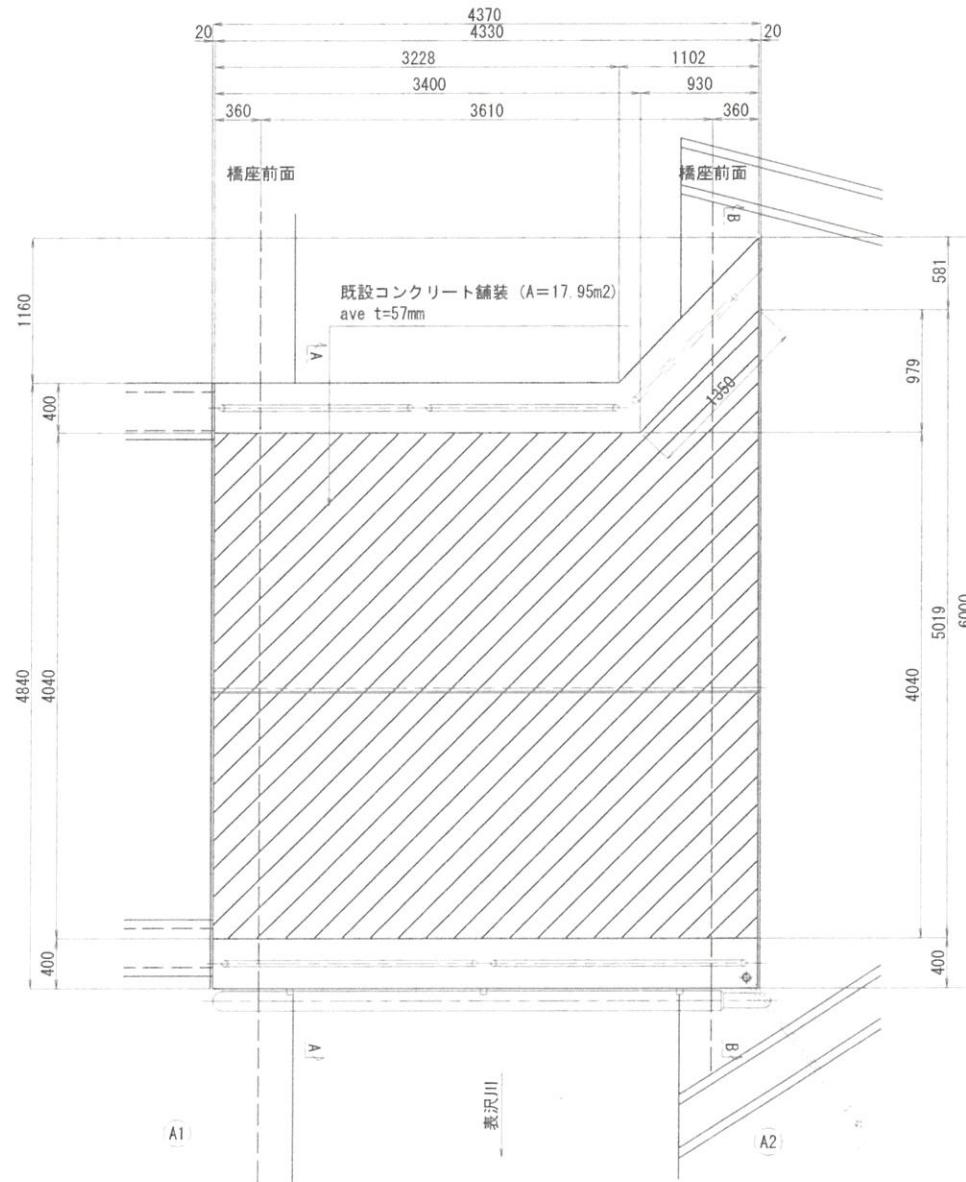
特記

- 1)補修箇所は、必ず現場実測確認の上で施工を行うこと。
- 2)施工に際しては、必ず現地にて補修箇所及び寸法・数量を確認の上行うこと。

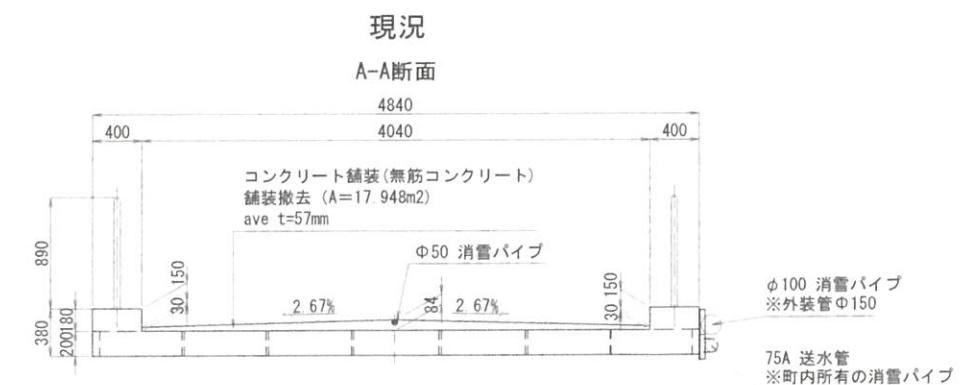
無名橋	令和4年度	工事番号	橋修第1号
無名橋(0612)橋梁修繕工事			
小千谷市 東栄			
無名橋 舗装打替え工・橋面防水工図(撤去)			
縮尺	図示	図面番号	
新潟県 小千谷市			

無名橋 舗装打替え工・橋面防水工図(撤去) S=1:60(A3)
S=1:30(A1)

平面図



断面図



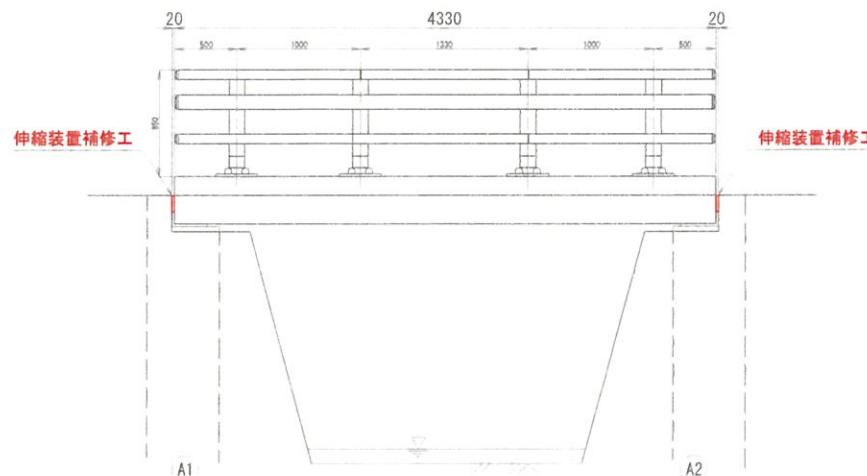
特記
1)補修箇所は、必ず現場実測確認の上で施工を行ふこと。
2)施工に際しては、必ず現地にて補修箇所及び寸法・数量を確認の上行うこと。

無名橋

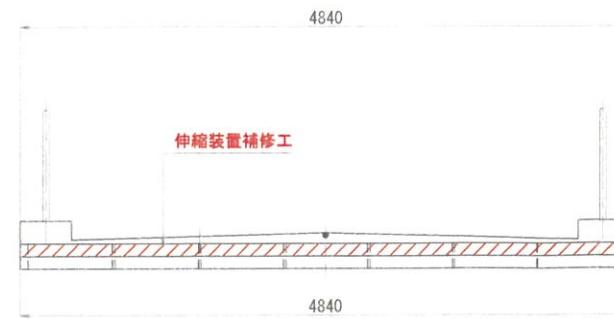
令和4年度	工事番号	橋修第1号
無名橋(0612)橋梁修繕工事		
小千谷市 東栄		
無名橋 舗装打替え工・橋面防水工図(撤去)		
縮尺	図示	図面番号
新潟県 小千谷市		

無名橋 伸縮装置補修工図 S=1:60(A3)
S=1:30(A1)

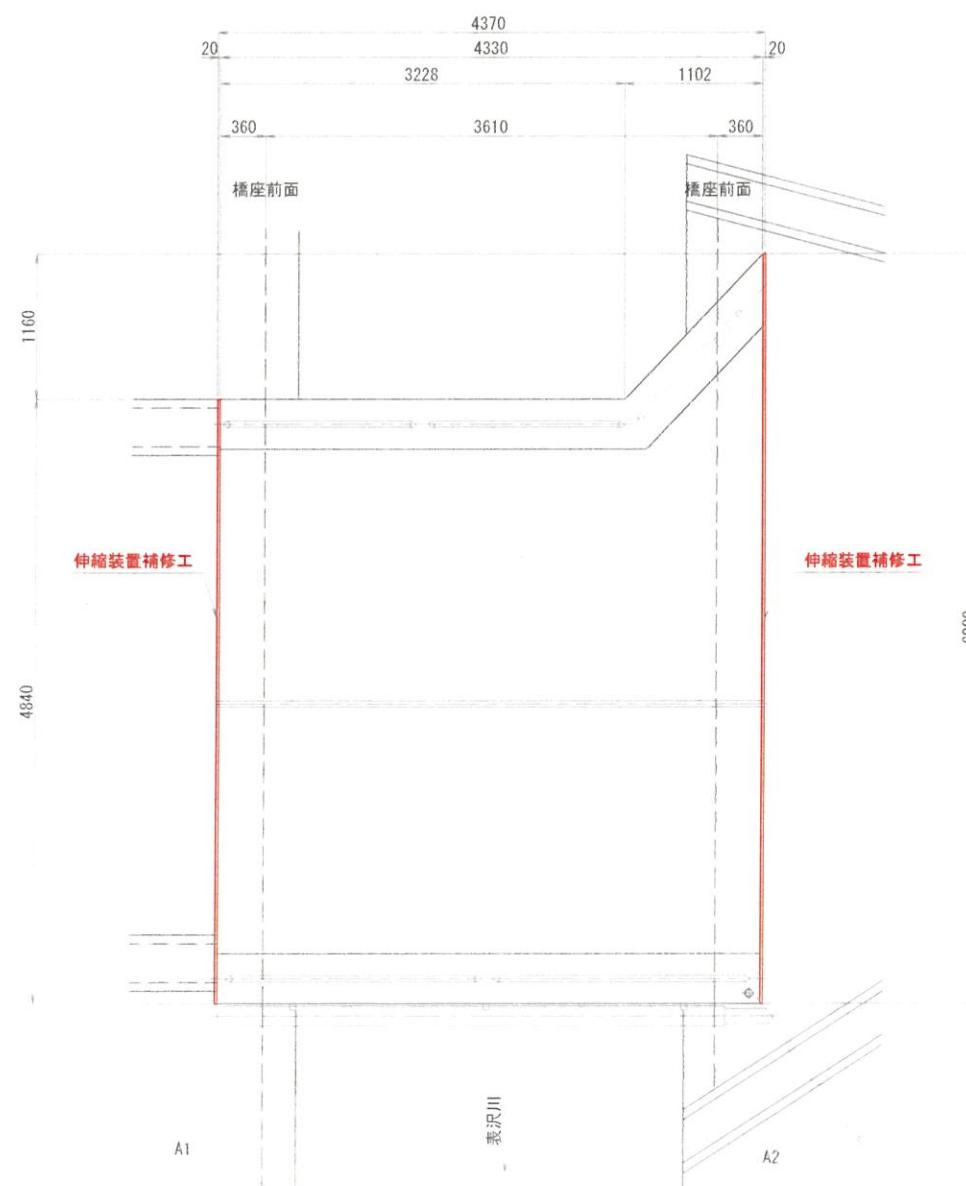
側面図



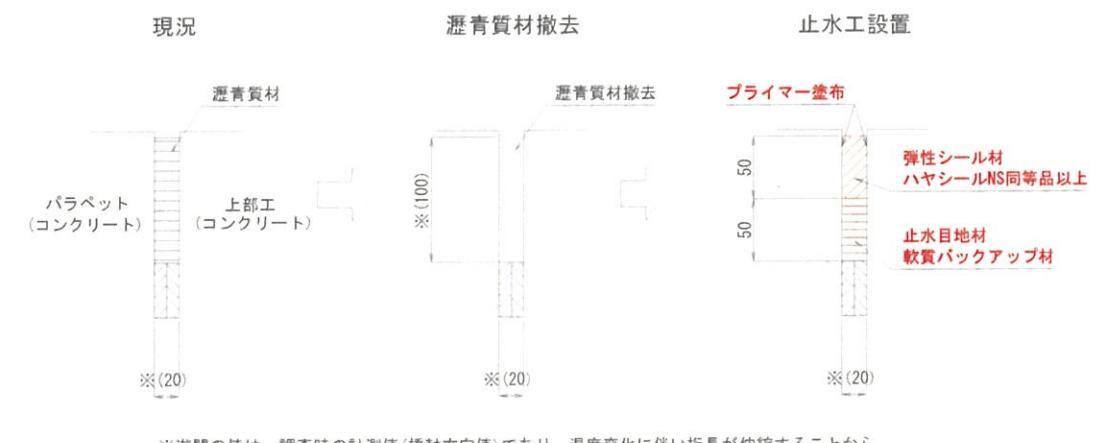
断面図



平面図



伸縮装置止水工詳細図 S=1:5



※遊間の値は、調査時の計測値(橋軸方向値)であり、温度変化に伴い桁長が伸縮することから参考値として明記している。

伸縮装置止水工数量表

1式当たり				
品名	仕様	単位	数量	備注
弾性シール材	ハヤシールNS同等品以上	m	10.84	(h=50mm)
		リットル	11.38	
プライマー塗布		m ²	1.08	
止水目地材	軟質バックアップ材	m	10.84	(h=50mm)

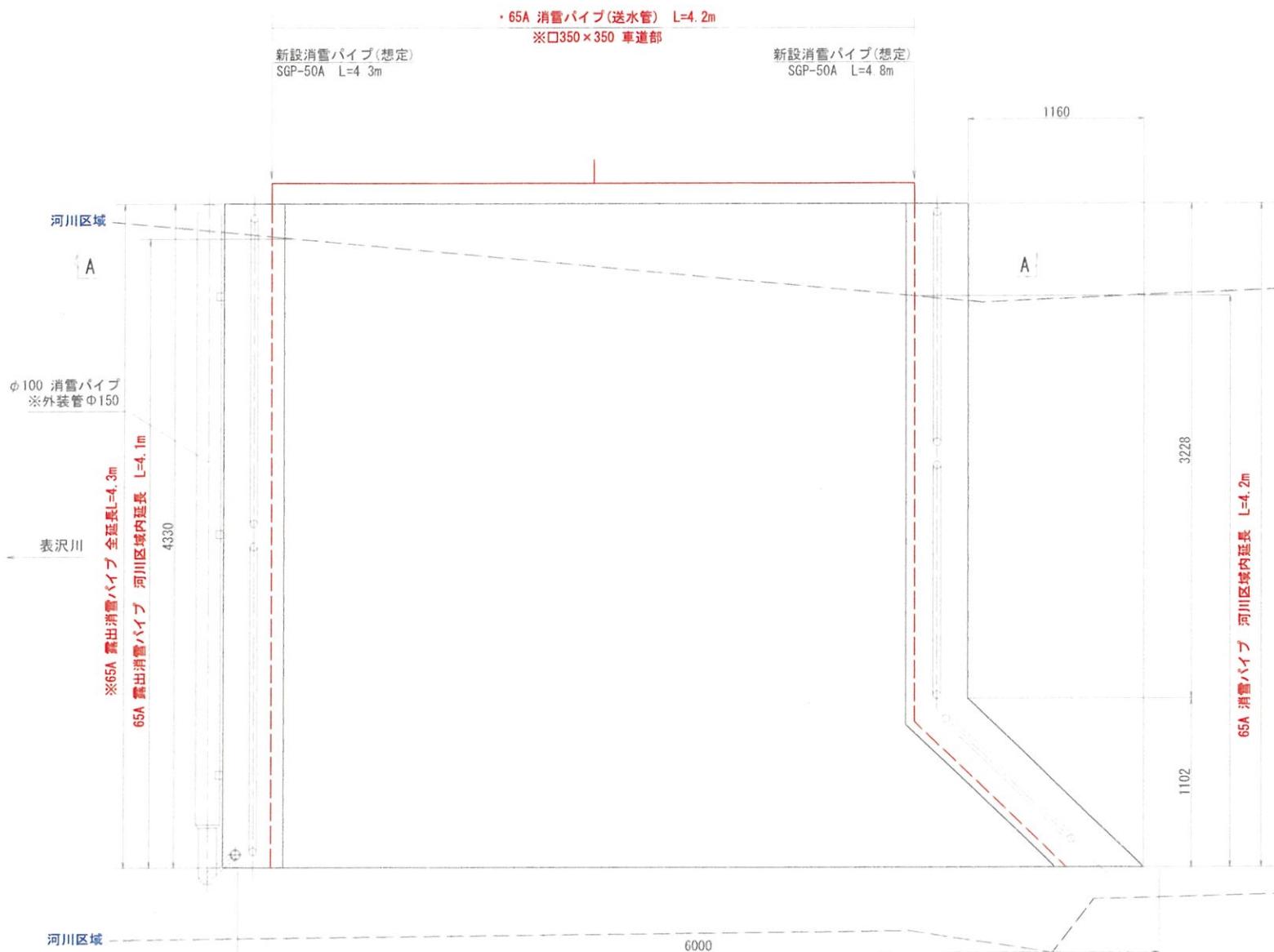
- 特記
 1) 换修箇所は、必ず現場実測確認の上で施工を行うこと。
 2) 施工に際しては、必ず現地にて換修箇所及び寸法・数量を確認の上行うこと。

無名橋		
令和4年度	工事番号	橋修第1号
無名橋(0612)橋梁修繕工事		
小千谷市 東栄		
無名橋 伸縮装置補修工図 (参考)		
縮尺 図示	図面番号	
新潟県 小千谷市		

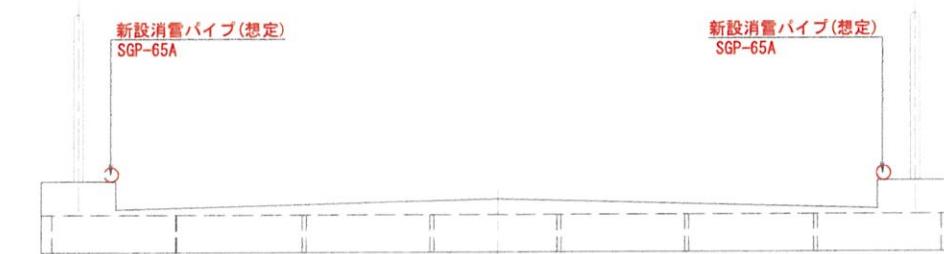
無名橋 消雪パイプ復旧工図

S=1:40 (A3)
S=1:20 (A1)

平面圖



断面図



消雪パイプ
土工、撤去図
S=1:20(A3)
S=1:10(A1)

S=1:20 (A)
S=1:10 (A)

35

消雪パイプ 施工図

S=1:20 (

3

消雪パイプ
継手箇所図 S-free

Co巻き立て配管部 $\phi 65A$ L=4 2

卷之三

五
五
五

計之回

出配管
※バス

~~55A L=4, ?~~
~~H=1.0m~~

— 1 —

※配筋図については、別紙記載

〈数量〉

- ・ 65A(送水) 据え付け L=4.2m
- ・ 65A(散水@1m) 据え付け $\Sigma L=9.1\text{m}$
(= 4.8 + 4.4 + 3)
- ・ 65A 卷き立て L=4.2m
- ・ 露出パイプ N=9個 (= 4.8 + 4.3)
- ・ I形 65A N=4個
- ・ L形 65A 45° N=1個
- ・ フラグ 65A N=2個
- ・ チーズ 65A N=1個

七

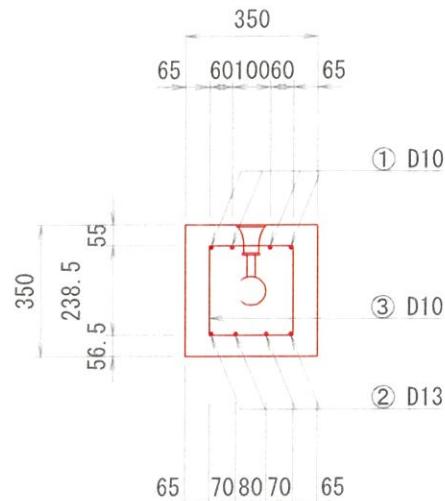
令和4年度		工事番号 橋修第1号
無名橋(0612)橋梁修繕工事		
小千谷市 東栄		
消雪パイプ復旧工図		
縮尺	図示	図面番号
新潟県 小千谷市		

① 車道部消雪パイプ参考図
(配管径 150A以下)

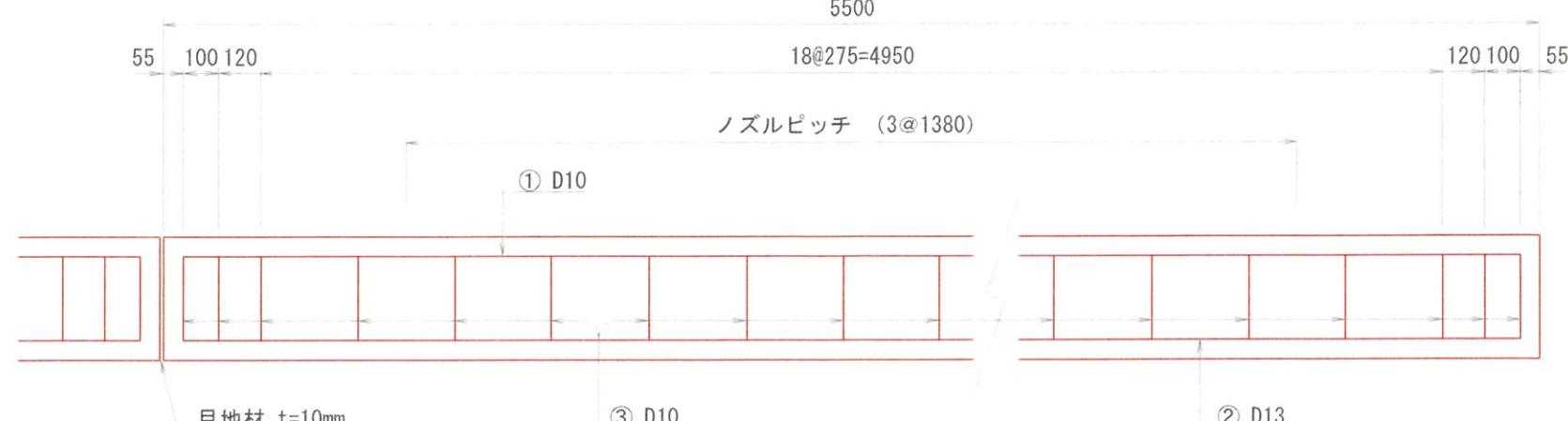
S=1:20 (A3)
S=1:10 (A1)

現場打設コンクリート

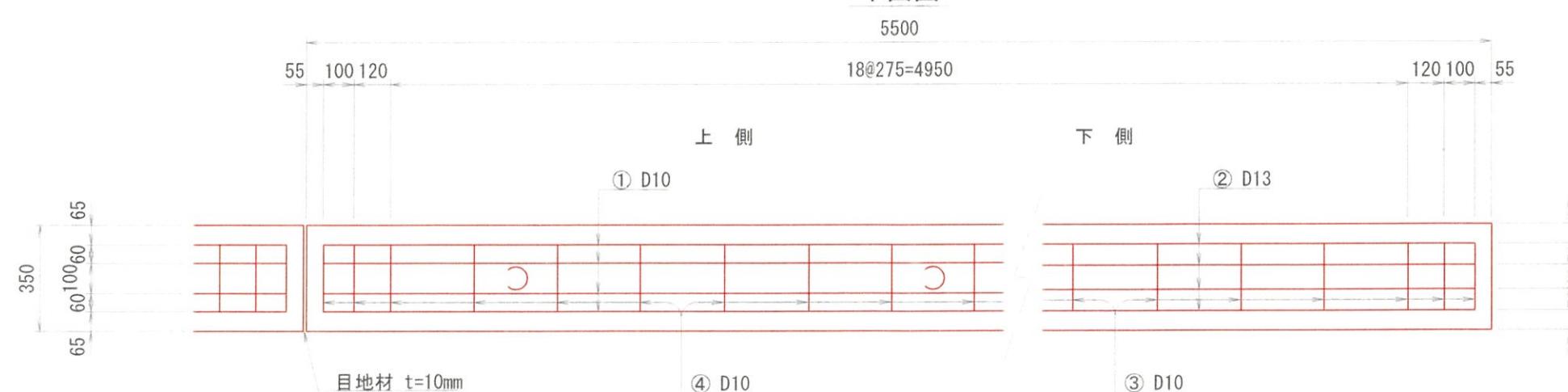
項目	設計値
設計輪荷重	50 kN
コンクリート設計基準強度	30 N/mm ²



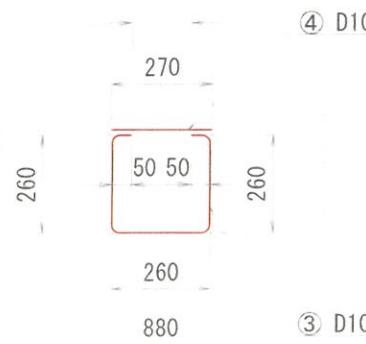
側面図



平面図



組立筋加工図



鉄筋表

番号	鉄筋	本数	長さ (mm)	単位質量 (kg/m)	質量 (kg)	摘要	5.50m当り					
							65	75	100	125	150	0.35×0.35 m ²
1	D10	4	5,390	0.560	12.074							
2	D13	4	5,390	0.995	21.452							
3	D10	23	880	0.560	11.334							
4	D10	23	270	0.560	3.478							

※55.0m当り
D13以下 = 48.338 kg
D13以下 = 483.380 kg

(注) 鉄筋は、SD295Aの使用を基本とする。

コンクリート等数量表

番号	全体断面積	パイプ断面積	実断面積	コンクリート体積	5.50m当り						
					65	75	100	125	150	摘要	
A	0.123	0.123	0.123	0.123	0.123	0.123	0.123	0.123	0.123	0.35×0.35 m ²	
B	0.0045	0.0062	0.0102	0.0154	0.0214	$\pi d^2/4$				m ²	
C	0.1180	0.1163	0.1123	0.1071	0.1011	A - B				m ³	
D	0.649	0.640	0.618	0.589	0.556	C × 5.50				m ³	
※ 55.0m 当り	6.49	6.40	6.18	5.89	5.56	D × 10				m ³	
※ 目地材	10箇所	$(55.0m/5.50m) \times 0.123m^2 = 1.23m^2$				t = 10mm					
※ 路盤紙	0.35	$0.35 \times 55.0m = 19.25m^2$									

(注) 1. パイプはVPとしての数量を示す。

2. 基礎クラッシャーランを入れる場合は路盤紙は計上しない。

3. ※印55.0m 当りの数量を示す。

(注) 地盤反力係数 $2 \times 10^5 \text{ kN/m}^3$ 以上
地盤に適用する
(よく締め固められた砂混じり砂利)
なお、その値を下回ると推定される
場合には別途考慮するものとする。

特記

1) 本図面は「車道部消雪パイプ参考図」をトレースしたものである。

無名橋

令和4年度 工事番号 橋修第1号
無名橋(0612)橋梁修繕工事
小千谷市 東栄
① 車道部消雪パイプ参考図
縮尺 図示 図面番号
新潟県 小千谷市

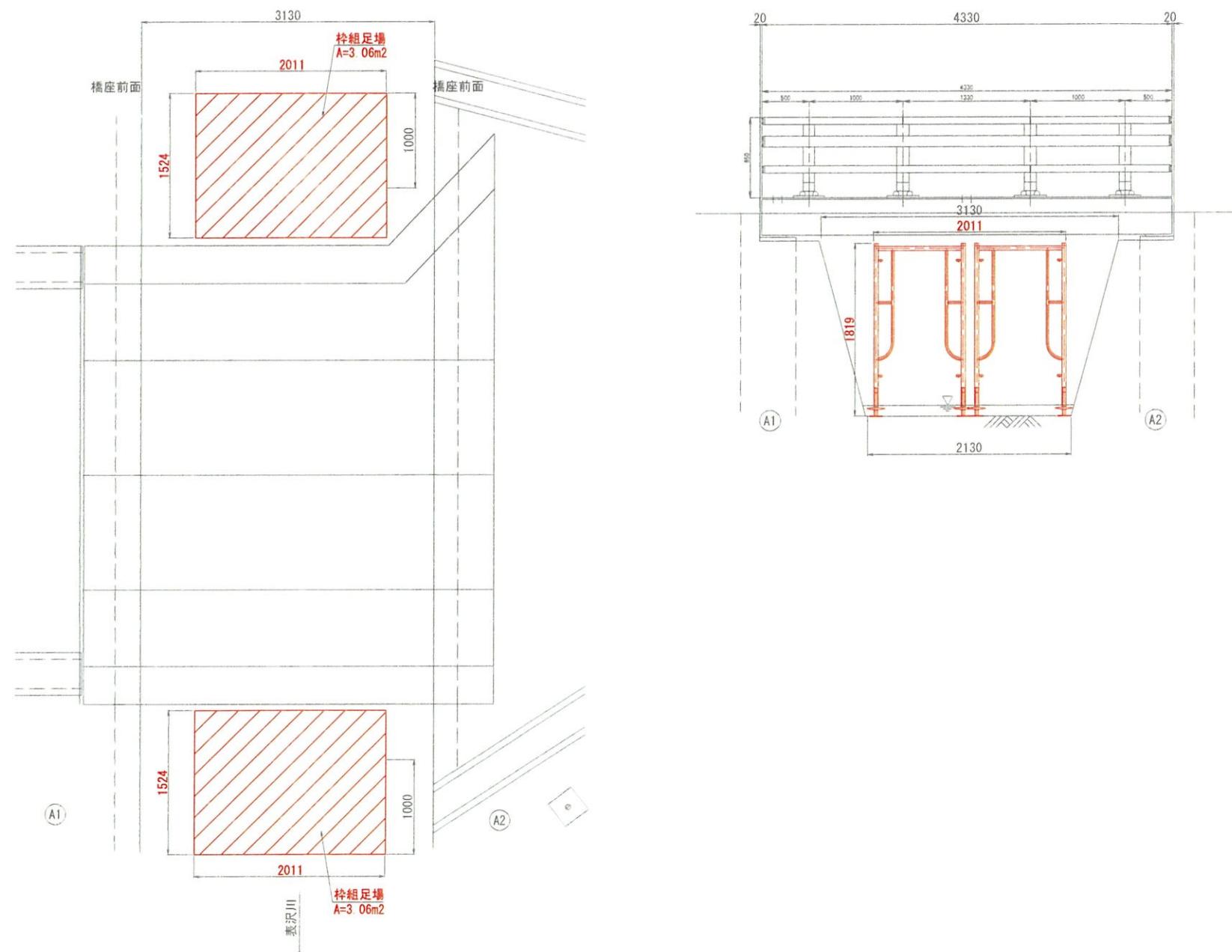
無名橋 足場計画図（案） S=1:60 (A3)
S=1:30 (A1)

平面図

側面図

防護柵施工時

防護柵施工時



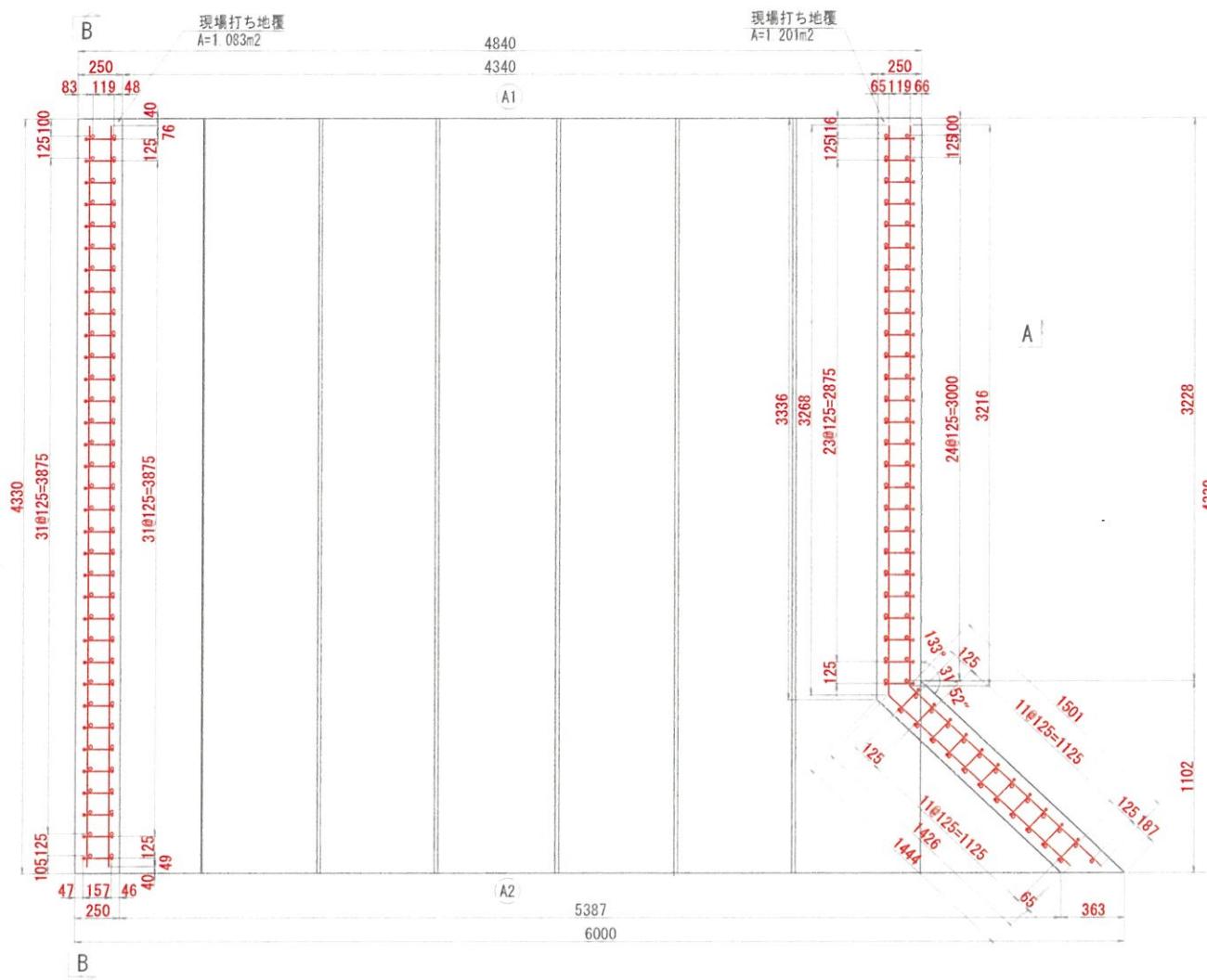
- 特記
 1)補修箇所は、必ず現場実測確認の上で施工を行うこと。
 2)施工に際しては、必ず現地にて補修箇所及び寸法・数量を確認の上行うこと。

無名橋	令和4年度	工事番号	橋修第1号
無名橋(0612)橋梁修繕工事			
小千谷市 東栄			
無名橋 足場計画図(案)			
縮尺	図示	図面番号	
新潟県 小千谷市			

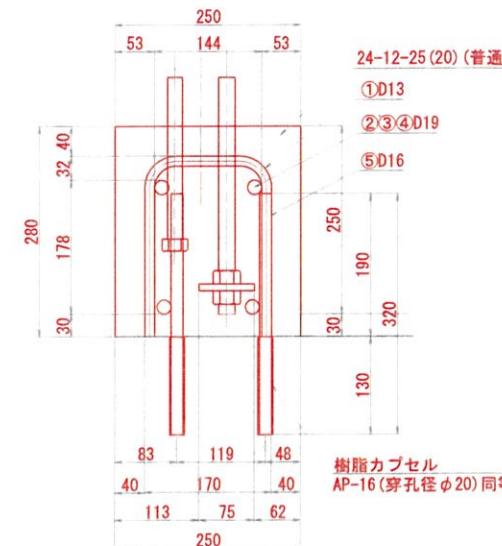
無名橋 地覆設置工図 S=1:40 (A3) S=1:20 (A1)

S=1:40 (A3)
S=1:20 (A1)

平面圖

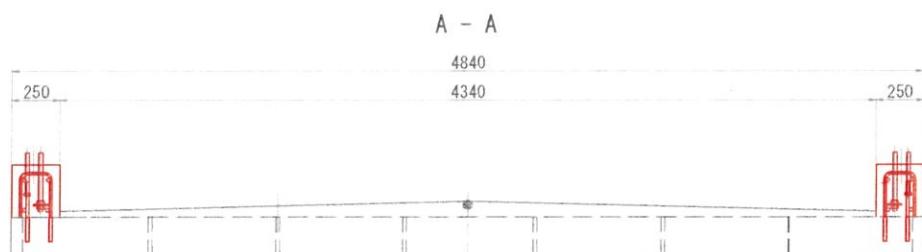


地図詳細図 S=1:5



記号	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要	材質
1	D13	594	71	0.995	0.470	34	□	SD345
2	D19	4250	4	2.250	9.563	39	—	"
3	D19	4694	2	2.250	10.562	22	—	"
4	D19	4717	2	2.250	10.614	22	—	"
5	D16	320	143	1.560	0.499	72		"
							$\Sigma =$	189 Kg

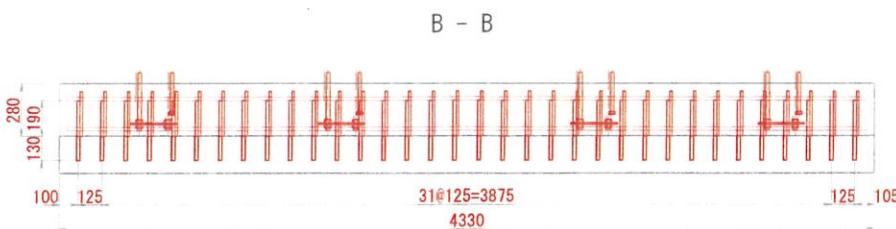
卷之四



結記

- 1) 補修箇所は、必ず現場実測確認の上で施工を行うこと。
 - 2) 施工に際しては、必ず現地にて補修箇所及び寸法・数量を確認の上を行うこと。

側面図



無名橋

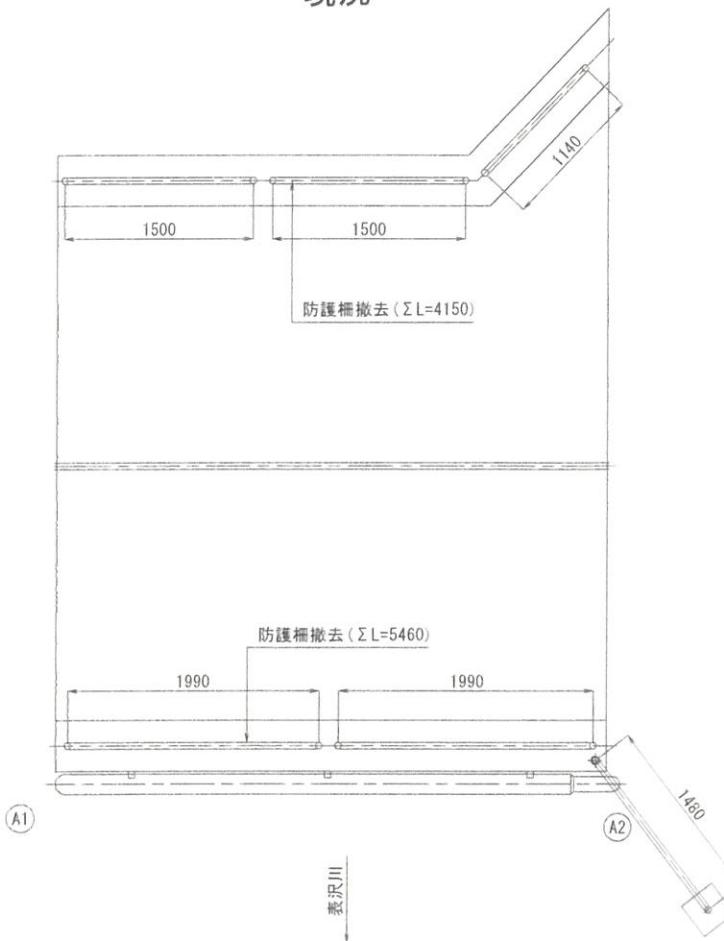
令和4年度	工事番号	橋修第1号
無名橋(0612)橋梁修繕工事		
小千谷市 東栄		
無名橋 地図設置工図		
縮尺	図示	図面番号
新潟県 小千谷市		

無名橋 防護柵補修工図

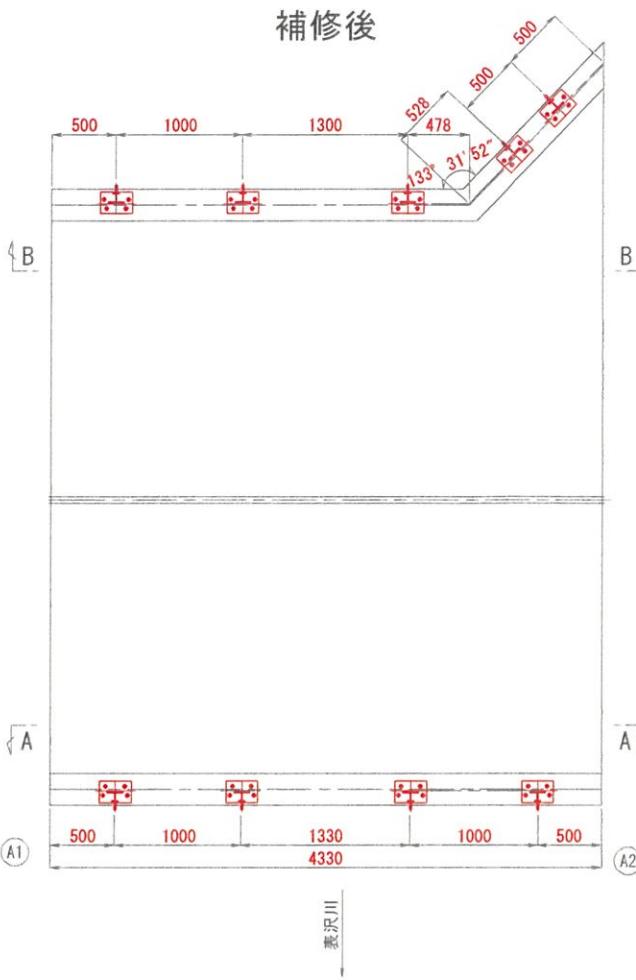
S=1:60 (A3)
S=1:30 (A1)

平面図

現況

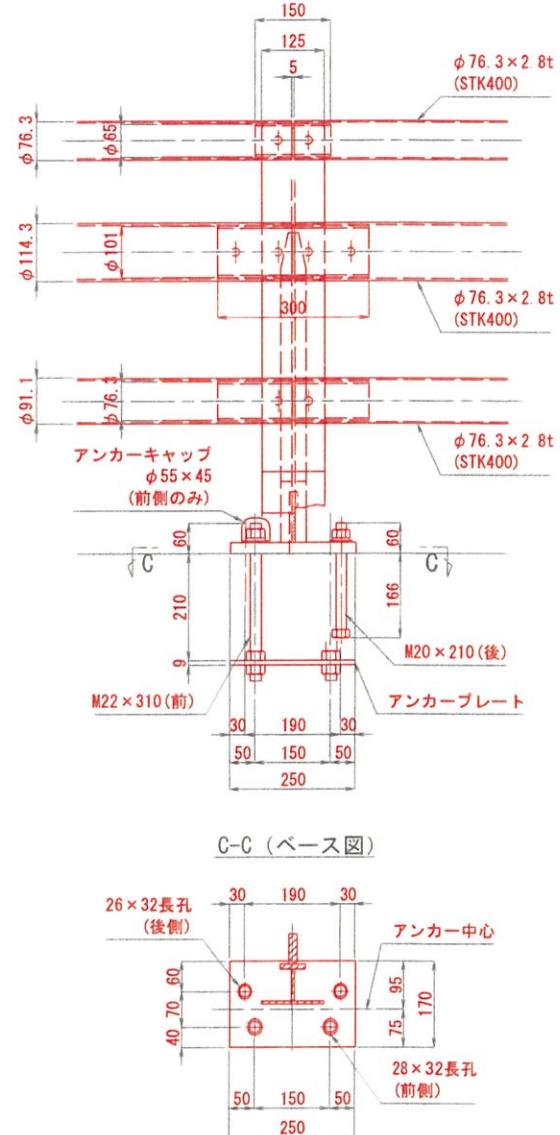
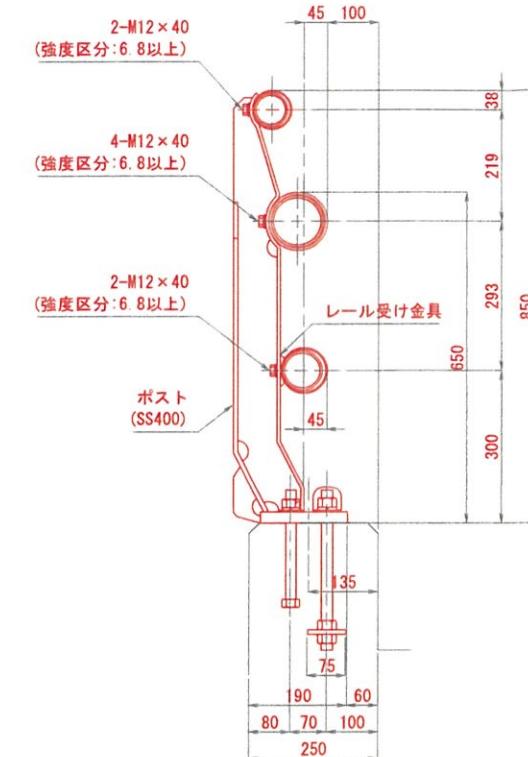


補修後



S=1:60 (A3)
S=1:30 (A1)

SK-3CR-85YS同等品以上



特記

- 1) 補修箇所は、必ず現場実測確認の上で施工を行うこと。
- 2) 施工に際しては、必ず現地にて補修箇所及び寸法・数量を確認の上行うこと。
- 3) 塗装仕様は発注者と協議の上、決定すること。

無名橋

令和4年度	工事番号	橋修第1号
無名橋(0612)橋梁修繕工事		
小千谷市 東栄		
無名橋 防護柵補修工図		
縮尺	図示	図面番号
新潟県 小千谷市		